



この光景が見られるのも9月で最後



市民プールは9月でお別れ

笑顔をいっぱいありがとう

～来年からは新天地でお会いしましょう～

昭和四十八年にオープンして以来、富士市民の夏のオアシスとなつてゐる「富士市民プール」が、ことしの九月十五日をもつて閉鎖。そして、来年の六月には、新しい市民プールがオープンします。

今回は、市民プールの二十三年間の歴史を振り返るとともに、新しくオープンする市民プールのあらましを紹介します。

周りは田園風景

蓼原にある現在の市民プールがオープンしたのは、昭和四十八年六月十六日。当時は広大な田園地帯に囲まれて、夏のオアシスとしてふさわしい場所でした。また、当時は県東部の規模を誇っていて、市内からだけでなく、周辺市町からもたくさんの方が訪れました。

流水プールが大人気

市民プールには、一周二百五十メートルの流水プールを初め、長さ二十五メートルの競泳プール、滑り台のついた子供プール、幼児プールの四つのプールがあります。

その中でも、一番人気があったのは、流水プール。浮き輪や大きいシヤチなどの形をしたフロート（浮き袋）に乗り、気持ちよくプカプカ浮かんで流れている姿が多く見られました。また、プール底面にタコや熱帯魚などのかわいい絵がかいてある子供プールと幼児プールは、親子のふれあいの場として親しまれました。

たくさんのお思い出を残して

昨年までの二十二年間の入場者数は、延べ二百五十八万六千人。その

約七〇％は中学生以下の子供たち。夏休みに入ると、子供たちがどっと泳ぎにやってきました。一日の最大入場者数は九千三百人余と、休日の暑い日は、芋を洗うような混雑ぶりでした。

こんなに広く市民に親しまれた市民プールも、老朽化が進んでいることや、プール周辺の都市化が進んでいることなどから、九月十五日に二十三年間の歴史を閉じることになりました。来年新しくオープンする市民プールにバトンタッチし、跡地は公園に生まれ変わります。たくさん笑顔と思ひ出をありがとう。

昭和四十八年、オープン記念式典





▲渡辺峰男さん（青島）

「このプールができたてのころ、中体連の最後の試合で負けた後、野球部のチームメイト全員でここで泳ぎ、悔しさを取り払ったことがありました。こんな大切な思い出があるプールがなくなるのは、とても残念です」

「小沢やよいさん（吉原）
子供は流れるプールが大好きで、夏休みに入ってからは、毎日来ています。このプールがなくなってしまうのは寂しいですね」



▶富士第一小学校六年の中島明日香さん（左）、橋本佳奈さん（中央）と笹山亜希子さん
「学校のプールよりおもしろいので、週に二、三回は来たいです。新しいプールには大きな滑り台ができるそうなので、とても楽しみです」



延べ二百六十万人の笑顔が 市民プールに咲きました



▲滑り台つきの子供用プール

幼児や小学生低学年に人気のあるプール。滑り台では、歓声とともに水しぶきが高く上がり、その中からは飛び切りの笑顔があらわれます。

市民プール さよなら イベント

9月15日(金)

◆市民プール無料開放

◆魚つかみどり大会

13:00~16:00

*入場者全員が参加できます

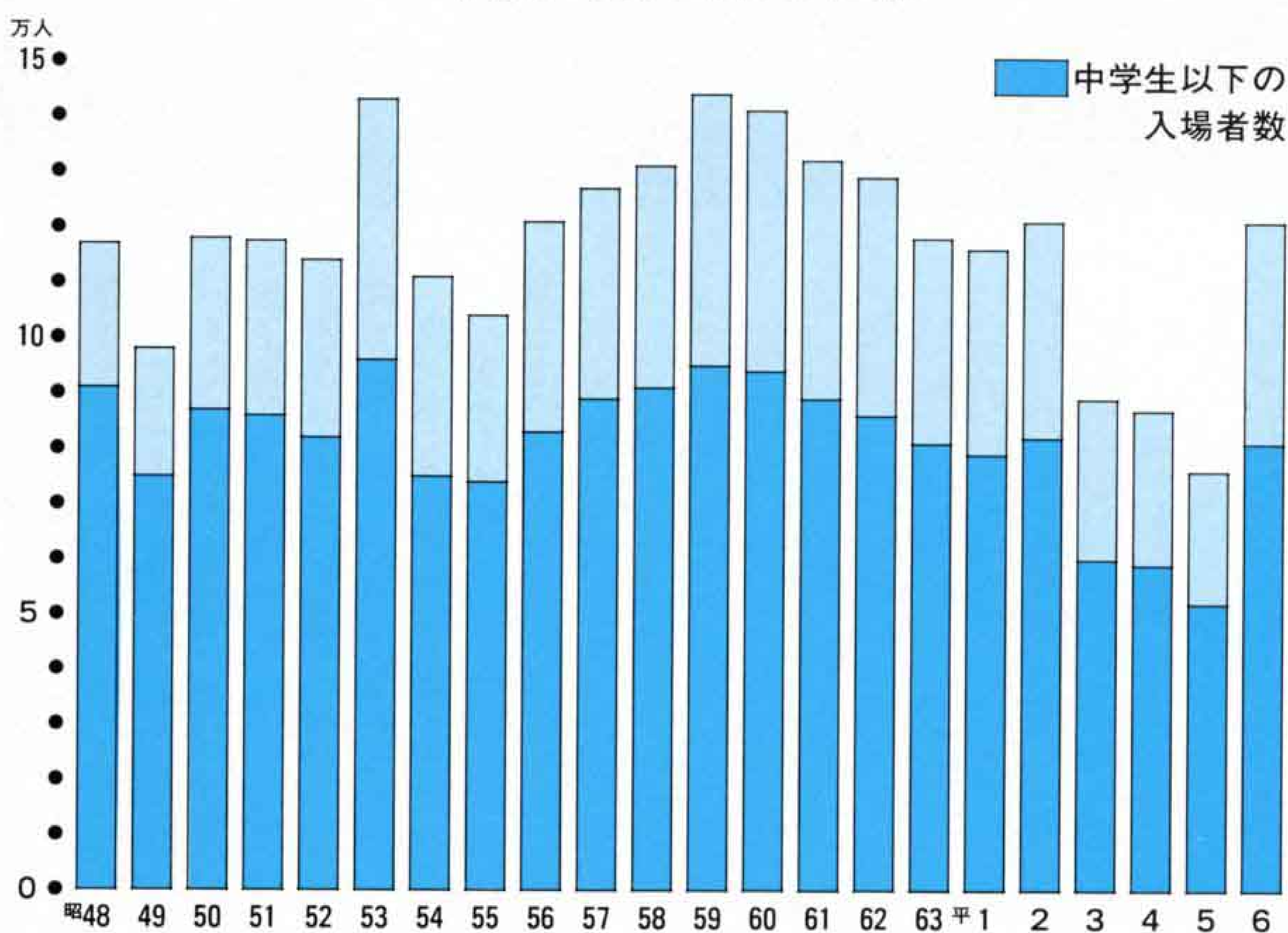
◆「ありがとう市民プール」
作文の最優秀作品を発表

13:00~

*作文募集中 「ありがとう市民プール」の題で、原稿用紙2枚程度に、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、8月31日までに直接市民プールへ

問い合わせ 市民プール ☎63-4542

年別入場者数の推移



☆昭和55年と平成5年は冷夏で入場者数が減りました。また、平成3年以降入場者が減り、10万人を割っていましたが、昨年は猛暑により4年ぶりに10万人を超えています。

“水辺の遊空間”

来年6月オープン

わく
わく



- 現在の市民プールからバトンタッチされる新しい市民プールは、元吉原地区西田中町の駿河湾に面した砂山公園内に建設されます。このプールの北側には、真っ青な空に溶け込んだ富士山がそびえ立ち、すぐ南側には海があり、波の音とともに心地よい潮風が…。また、緑の松林に囲まれ、リゾート気分が味わえることでしょう。
- 施設もグレードアップし、流水プール、さざ波プールのほか、最近特に人気の高いウォーターライダーを三種類備えます。施設内は、ふれあいアイランドとわんぱくアイランドの二つのエリアに分けて、目的別に楽しめるようになります。また、たくさんの方が来場できるように駐車場も広くとります。
- 〔施設の紹介〕
- ①流水プール
全長三百四十メートルあり、二つのアイランドを一周ぐるっと回る、流れるプールです。
 - ②さざ波プール
人工的に波を起こすプール。自然の浜辺感覚が楽しめます。
 - ③子供プール
水深五十センチ。小さな子供でも安心です。
 - ④カスケード（小さな水滑り台）
階段状の2段の滑り台から滑りおると、子供プールへ着水します。
 - ⑤せせらぎ
水深五、十五センチ。小さな滝もあり、赤ちゃんも安心して水浴びができます。
 - ⑥ボディスライダー
滑走路全長百二十メートル、高さ十三メートル。蛇行や回転を楽しむスリリングなスライダーです。スタート台から海が眺められます。
 - ⑦インナースライダー
滑走路全長百二十二メートル、高さ十メートル。浮き輪に乗って楽しむ豪快なスライダーです。
 - ⑧ストレートスライダー
滑走路全長三十メートル、高さ七メートル。直線でスピードを楽しむ三連スライダーです。
 - ⑨滝
岩山（擬岩）から豪快に滝が流れ落ち、水しぶきが上



富士山、駿河湾、松林… 自然と親しめる



案内図



⑩ 水中観覧コーナー
がっています。滝の裏側へ回れば涼しさも味わえます。泳いでいる人の水中の様子がわかり、まるで人間水族館のようです。

⑪ 管理棟
屋上からプール全体と海が見渡せます。

来年六月のオープンに向けて、現在急ピッチで建設を進めています。来年の夏、新しいプールでこれまで以上の笑顔をいっぱい咲かせてください。

問い合わせ

体育振興課 内線2727・2728